

(号)

2 3 生 流 第 5 7 号
平成 2 3 年 4 月 1 0 日

各関係団体の長 様

福島県保健福祉部長
農林水産部長
(公 印 省 略)

福島第一原子力発電所事故に伴う食品の摂取及び出荷制限について (通知)

このことについては、貴域内の生産者等に対する対象農畜産物の出荷自粛等について御協力いただいているところですが、4月8日に採取した品目を対象とする緊急時モニタリング検査の結果 (詳細は別紙のとおり) を踏まえ、原木しいたけ について下記のとおり取り扱いを変更することとしました。

つきましては、貴団体における対応についてよろしくお願いします。

なお、今般の原発事故による損害については、原子力損害の賠償に関する法律により補償される可能性が高いことから、生産者に対して書面記録等を確保しておくことを御周知願います。

記

<新たに要請する内容>

- 1 当分の間、摂取を差し控えるよう、関係事業者及び住民等に要請する食品
飯館村において産出された原木しいたけ
- 2 当分の間、出荷を差し控えるよう、関係事業者等に要請する食品
伊達市、新地町又は飯館村において産出された露地栽培の原木しいたけ

※現在、摂取や出荷の自粛を要請している食品は別記のとおりです。

(事務担当 食品生活衛生課 電話024-521-7242・7245)
(事務担当 農産物安全流通課 電話024-521-7351・7354)

緊急時モニタリング検査結果について(福島県・野菜)

場所	採取日時	試料の種類	放射性ヨウ素 21品中 2000Bq/kgを超えるもの1品			放射性セシウム 21品中 500Bq/kgを超えるもの3品		
			測定結果					
			ヨウ素-131 (Bq/kg)	セシウム-134 (Bq/kg)	セシウム-137 (Bq/kg)	ヨウ素-131 (Bq/kg)	セシウム-134 (Bq/kg)	セシウム-137 (Bq/kg)
いわき市	H23.4.8	原木しいたけ(施設)	14	ND	12	ND	ND	12
白河市	H23.4.8	原木しいたけ(施設)	ND	ND	11	ND	ND	11
本宮市	H23.4.8	原木しいたけ(施設)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
南会津町	H23.4.8	原木しいたけ(施設)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
昭和村	H23.4.8	原木しいたけ(施設)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
会津美里町	H23.4.8	原木しいたけ(施設)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
矢祭町	H23.4.8	原木しいたけ(施設)	ND	ND	5.4	ND	ND	5.4
塙町	H23.4.8	原木しいたけ(施設)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
平田村	H23.4.8	原木しいたけ(施設)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
いわき市	H23.4.8	菌床しいたけ(施設)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
郡山市	H23.4.8	原木しいたけ(露地)	140	180	180	140	180	180
いわき市	H23.4.8	原木しいたけ(露地)	270	60	64	270	60	64
いわき市	H23.4.8	原木しいたけ(露地)	450	47	46	450	47	46
須賀川市	H23.4.8	原木しいたけ(露地)	270	44	47	270	44	47

場所	採取日時	試料の種類	測定結果		
			ヨウ素-131 (Bq/kg)	セシウム-134 (Bq/kg)	セシウム-137 (Bq/kg)
伊達市	H23.4.8	原木しいたけ(露地)	890	720 /	740 /
矢祭町	H23.4.8	原木しいたけ(露地)	22	12	14
埴町	H23.4.8	原木しいたけ(露地)	87	64	77
玉川村	H23.4.8	原木しいたけ(露地)	200	57	63
平田村	H23.4.8	原木しいたけ(露地)	450	46	47
新地町	H23.4.8	原木しいたけ(露地)	160	280	270
飯舘村	H23.4.8	原木しいたけ(露地)	12000	6400	6600

食品衛生法における野菜類(根菜、芋類を除く。)の暫定規制値
 ヨウ素-131:2,000Bq/kg、セシウム-134:500Bq/kg(セシウム-134、セシウム-137の合算値)

緊急時モニタリング検査結果について(福島県・施設野菜)

放射性ヨウ素 49品中 2,000Bq/kgを超えるもの0品		放射性セシウム 49品中 500Bq/kgを超えるもの0品			
場所	採取日時	試料の種類	測定結果		
			ヨウ素-131 (Bq/kg)	セシウム-134 (Bq/kg)	セシウム-137 (Bq/kg)
福島市	H23.4.7	イチゴ	ND	ND	ND
会津若松市	H23.4.7	イチゴ	ND	ND	ND
郡山市	H23.4.7	ニラ	80	ND	ND
郡山市	H23.4.7	オオバ	28	ND	ND
いわき市	H23.4.7	イチゴ	110	100	120
白河市	H23.4.7	ブロッコリー	ND	ND	ND
須賀川市	H23.4.7	キュウリ	ND	ND	ND
須賀川市	H23.4.6	ミツバ	26	ND	ND
喜多方市	H23.4.7	アスパラガス	ND	ND	ND
相馬市	H23.4.6	イチゴ	63	31	34
二本松市	H23.4.7	キュウリ	9.9	ND	ND
田村市	H23.4.7	イチゴ	ND	ND	ND
伊達市	H23.4.7	花ワサビ	58	87	90
伊達市	H23.4.7	サヤエンドウ	ND	ND	ND
伊達市	H23.4.7	スナッปปエンドウ	8.9	ND	ND

別記

撰取や出荷の自肅を要請している本県産の食品について

(平成 23 年 4 月 10 日現在)

区分	品目	左記の代表例	要請内容
野菜	非結球性葉菜類	ホウレンソウ、コマツナ、カキナ、あぶらな、ちぢれ菜、紅葉苣、くきたちな、カブレ菜、信夫冬菜、山東菜、べかな、非結球はくさい、チンゲンサイ、パクチヨイ、タアサイ、たかな、かつおな、からしな、みずな、たいさい、サラダ菜、サニーレタス、しゅんぎく、フダンソウ、なばな、さいしん、オータムポエム、かいらん、つぼみな、みずかけな、ケール、しろな、仙台雪菜、千宝菜、のざわな、べんり菜、山形みどりな、みずびな、サンチュ、プチヴェール、ウルイ、畑ワサビ、花ワサビ、クレソン、わさびな、ナズナ、アイスプラント、葉ダイコン、ふきのとう、オカヒジキ、ルッコラ、ナズナ、アイスプラント、葉ダイコン、ふきのとう、オカヒジキ、さんしょう(葉)、ジウネン(葉)、ツルムラサキ、モロヘイヤ 等	撰取の自肅 出荷の自肅
	結球性葉菜類	キャベツ、はくさい、結球レタス、芽キャベツ 等	撰取の自肅 出荷の自肅
	アブラナ科花蕾類	ブロッコリー、カリフラワー、茎ブロッコリー 等	撰取の自肅 出荷の自肅
	カブ	こかぶ、赤かぶ、聖護院かぶ 等	出荷の自肅
	飯館村産の原木しいたけ		撰取の自肅
きのこ類	伊達市産、新地町産又は飯館村産の原木しいたけ(露地)		出荷の自肅
畜産物	原乳(ただし、喜多方市、磐梯町、猪苗代町、三島町、会津美里町、下郷町又は南会津町において産出されたものを除く)		出荷の自肅

※下線で示した部分は、今回変更となったもの。

関係者の皆様へ

(平成23年4月10日)

福島県では次の農林水産物の放射能測定を実施し、
暫定規制値を下回っていることを確認しており、出荷等の
自粛を要請しておりません。

<施設栽培>

イチゴ、キュウリ、トマト、ミニトマト、ニラ、アスパラガス、
タラノ芽、ミツバ、オオバ、山ウド、サヤエンドウ、
スナップエンドウ

<露地野菜>

ネギ、アサツキ

牛肉、豚肉、鶏肉、馬肉、鶏卵

原乳(ただし、喜多方市、磐梯町、猪苗代町、三島町、会津美里町、
下郷町又は南会津町において産出されたものに限る)

<施設栽培>

しいたけ(ただし、飯舘村産を除く)、
ナメコ、マイタケ、エノキタケ、エリンギ

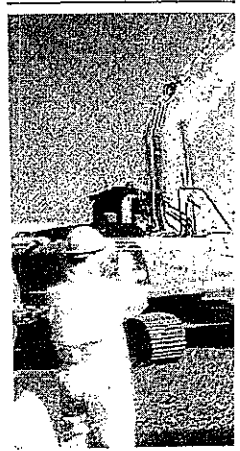
コイ、イワナ、ニジマス

福島は“安全で”新鮮な農産物をお届けします。

皆さん、本県の農林水産業を応援して下さいをお願いします。

福島県知事 佐藤雄平

活動経験はない。米軍当局者は「何が起るかわからない。軍に限らず力を結集する必要がある」と強調する。



福島第一原子力発電所、遠隔操作

告した。官邸に求められ、全農本部がとちおとめ二・四キロを送った。枝野官房長官らは「おいしい」と言いながら味わったという。

県、国への要望
内容チェックへ
県は東日本大震災発生後に国に要望した内容の進捗(しんちよく)

状況を点検する。十日の県災害対策本部会議で示した。国が要望内容を決められない理由を明確化し、効果的な対策を講じる。

伊達、新地、飯館の露地シイタケ

県が出荷自粛要請

暫定基準値
値る
暫上
回

厚生労働省と県は十日、県内キノコ類の放射性物質の検査結果を発表した。検査した十

五市町村の二十一点のうち、伊達市、新地町、飯館村の原木シイタケ(露地)計三点が食品衛生法の暫定基準値(一キロ当たり放射性ヨウ素二〇〇〇ベクレル、放射性セシウム五〇〇ベクレル)を超えた。県は同日、三市町村の露地栽培の

県に周知を要請した。伊達市の原木シイタケ(露地)からは放射性セシウム一四六〇ベクレル、新地町の原木シイタケ(露地)からは放射性セシウム五五〇ベクレルが検出された。これらの原木シイタケは出荷されていない。

◆キノコの放射性物質の検査結果

市町村	種類	測定結果		
		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
いわき	原木しいたけ(施設)	14	—	12
白河	原木しいたけ(施設)	—	—	11
本宮	原木しいたけ(施設)	—	—	—
南会津	原木しいたけ(施設)	—	—	—
昭和	原木しいたけ(施設)	—	—	—
会津美里	原木しいたけ(施設)	—	—	—
矢祭	原木しいたけ(施設)	—	—	5.4
平	原木しいたけ(施設)	—	—	—
いわき	菌床しいたけ(施設)	—	—	—
郡山	原木しいたけ(露地)	140	180	180
いわき	原木しいたけ(露地)	270	60	64
いわき	原木しいたけ(露地)	450	47	46
須賀川	原木しいたけ(露地)	270	44	47
伊達	原木しいたけ(露地)	890	720	740
矢祭	原木しいたけ(露地)	22	12	14
平	原木しいたけ(露地)	87	64	77
玉川	原木しいたけ(露地)	200	57	63
平田	原木しいたけ(露地)	450	46	47
新地	原木しいたけ(露地)	160	280	270
飯館	原木しいたけ(露地)	12,000	6,400	6,600

※単位は1キロ当たりのベクレル。「—」は検出されず。食品衛生法の暫定基準値は放射性ヨウ素2000ベクレル、放射性セシウム500ベクレル。

の原木シイタケは暫定基準値を下回り、県は出荷自粛要請を解除し、土壌検査でも(放射性物質の)高い数値が出ている」と述べた。

空き工場 仲介強化

県が中小企業の復旧支援
情報集約

東日本大震災で被災した県内中小企業の復旧支援のため、県は空き工場活用の中継業務を強化する。十日までに、市町村と連携し、

再開を希望する場合、企業の撤退で空いた工場などの物件を紹介する。賃料などに対する補助制度の創設も検討している。

企業が設備を整える場合、県の融資制度の活用を促す。

仮設店舗・工場建設へ

整備 中小企業に貸し出し

中小企業基盤整備機構は東日本大震災で被災した中小企業を支援するため、県内に仮設店舗や仮設工場を建設する。

支援の対象は地震や津波などで被災し、事業活動ができない中小企業など。

整備機構は仮設店舗や仮設工場を建設し、市町村に無償で提供。市町村が事業者に貸し出す仕組みだ。十一日から職員約十人を本県に派遣し、市町村からの需要調査を始める。

ただ、支援内容は建物の建設で、設備投資などは自己負担となる。

問い合わせは中小企業復興支援センター(11月11日から22日まで)。

1 福島 電話080

困で稼働できるとい

初会合を開く。有識者と大きな被害

政府、与党は十日午

五月の連休明けの成立を目指す。となる仮設住宅七万戸分の建設費約五千億円

被災の復興について「十兆円の規模に

2020 目標に

東日本大震災計画策定に向

津波被災沿部八

福島第二

念頭に、女

